

力を合わせて

「あったらいいな」「できたらいいな」を  
形にする

ねりま  
協働ラボ

ねりま協働ラボは

練馬をもっとよくするアイデアを募集します

ねりま協働ラボとは、協働の力で地域の課題解決をめざす「実験室」。

「こんなこと実現したい」「こういう場があったらいいな」というアイデアを、行政と一緒に実現する「未来創造チャレンジ」と、地域の連携の力で実現する「コラボチャレンジ」の2つのコースを募集します。

## 2つのコース

※応募対象は、構成員が5人以上の団体（NPO法人、ボランティア団体、町会・自治会、事業者等）です。  
詳しい要件などは、練馬区ホームページ（裏面の二次元コード参照）をご確認ください。

### 未来創造チャレンジ

3年間の上限  
300万円

区と団体の協働で実現をめざす、未来の練馬をもっとよくするための課題解決アイデア

支援内容 区との協働実施、専門家の伴走支援等  
事業期間 最大3年間まで  
採択予定数 1事業

### コラボチャレンジ

1年間の上限  
30万円

複数の団体の協働により、これまで実現できなかった地域の課題解決に挑むアイデア

支援内容 区による広報協力や会場提供等  
事業期間 1年間（最大3回まで）  
採択予定数 5事業

## 事業の流れ

①

必要なのは800文字の  
アイデアのみ！

エントリー



一次選考

アイデア  
審査

②

区職員・専門家の  
アドバイスで  
アイデアを  
具体化・計画作成



二次選考

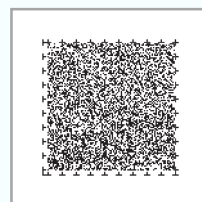
プレゼン  
テーション  
審査

③

区や団体同士の  
協働・支援により  
事業実現化！



下のマークは音声コード  
です。専用アプリのUni-  
Voiceを使用して読み取る  
ことで、情報を音声で聞く  
ことができます。



「思い」と「区や他団体とどのように協働していくか」を記してご応募ください。

例えば・・・

課題

支援が必要な家庭のために、子ども食堂を運営しているけれど、本当に必要としている家庭に情報が届いていない。もっと広く発信できないかな・・・



アイデア

区と協働して、子ども食堂の連携システムを作り、情報を広げたい！そこから地域の企業等とつながって、支援やボランティア募集もできる窓口として活用できるといいな。



課題

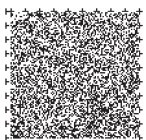
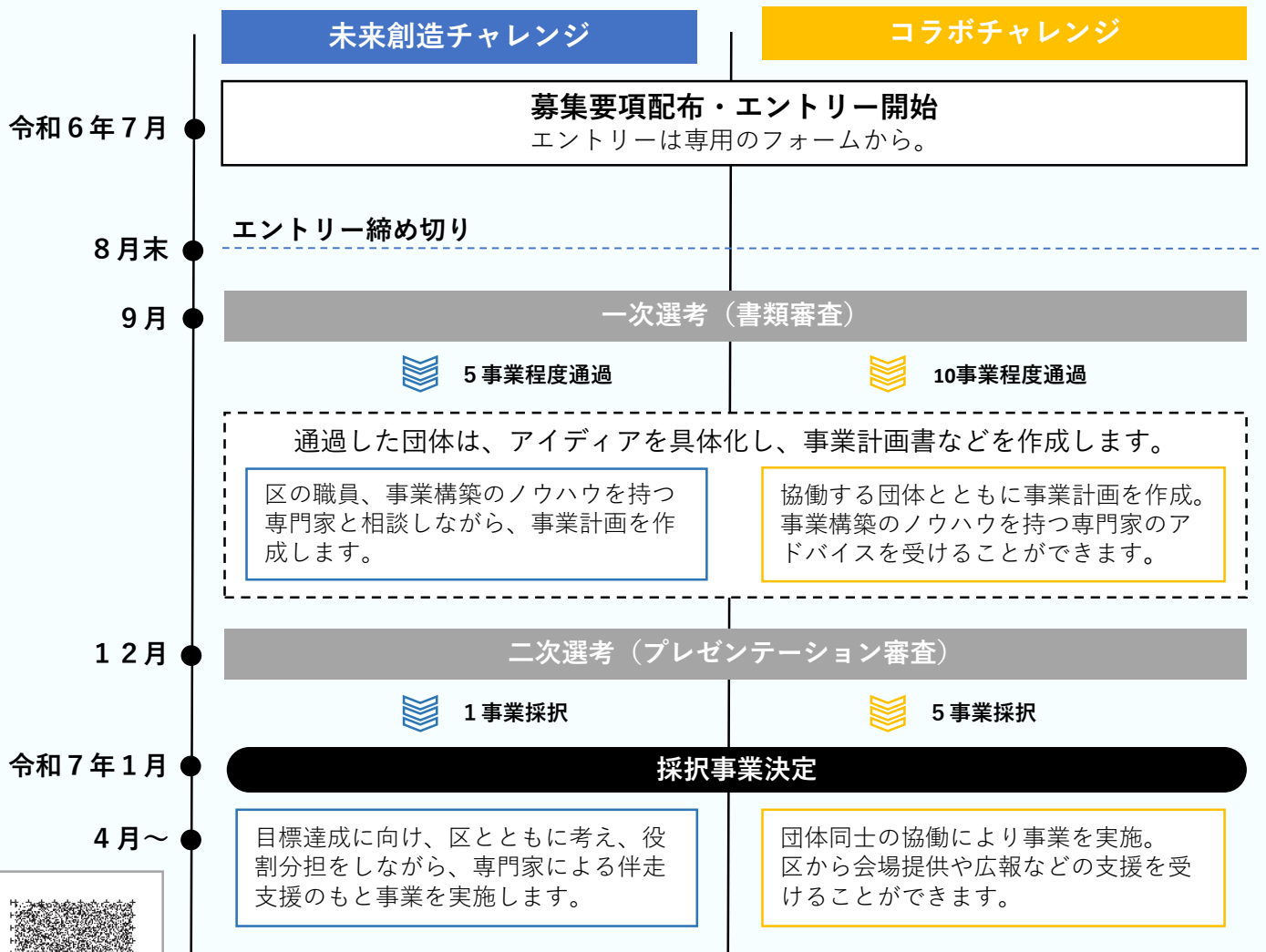
町内に外国人が引っ越してきているけれど、コミュニケーションがとれない。なんだか、困っているみたいだ・・・

アイデア

町会・自治会と地域にある外国語サークルが協働して、国籍の垣根を越えて助け合える町会づくりをしたい！

## 応募スケジュール（予定）

募集要項配布は7月を予定しています。最新情報は、練馬区ホームページ（下記二次元コード参照）でお知らせします。



問い合わせ 練馬区地域文化部協働推進課

電話 03-5984-1614 メール KYODOSUISHIN@city.nerima.tokyo.jp

詳しくは  
こちらから！

